

# プラズマ・核融合学会誌

第95巻第2号

2019年2月

|                                        |                                                                                          |     |
|----------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------|-----|
| プロジェクトレビュー                             | IFERC 計算機シミュレーションセンターの高性能計算機システム Helios を利用したシミュレーション研究プロジェクト                            | 57  |
|                                        | …………… 量子科学技術研究開発機構 六ヶ所核融合研究所 核融合炉システム研究開発部<br>BA 計画調整グループ, IFERC 事業チーム, IFERC-CSC ホームチーム |     |
| 解説                                     | エッジローカライズドモードに関する理論・シミュレーション研究の進展 …………… 相羽 信行                                            | 99  |
| 講座                                     | プロセスプラズマにおけるプラズマ計測の基礎                                                                    |     |
|                                        | 1. はじめに …………… 古閑 一憲                                                                      | 107 |
|                                        | 2. プロセスプラズマにおけるプローブ計測の基礎 …………… 中村 圭二                                                     | 108 |
| Plasma and Fusion Research 掲載論文アブストラクト |                                                                                          | 116 |
| インフォメーション                              | ……………                                                                                    | 117 |
|                                        | 幅広いアプローチ活動だより(77)                                                                        |     |
|                                        | 核融合研究の将来計画に関する意見交換について                                                                   |     |
|                                        | 【会議報告】 60th Annual Meeting of the American Physical Society Division of Plasma Physics   |     |
| Plasma & Fusion Calendar               |                                                                                          | 122 |
| 本会記事                                   | ……………                                                                                    | 123 |
|                                        | 学会賞候補者の募集について                                                                            |     |
| 編集後記                                   |                                                                                          |     |

## 表紙の絵

精密波長測定のために可視分光器で観測した電子ビームイオントラップ(EBIT)中の Ba 多価イオンと Ar 一価イオンの発光スペクトル。多価イオンのピークと波長校正用の一価イオンのピークを同時に観測することで、波長校正に起因する系統誤差を大幅に低減することに成功した。(Naoki KIMURA *et al.*, Plasma and Fusion Research, Vol. 14, 1201021 (2019) <http://www.jspf.or.jp/>)

【複写をされる方へ】本学会は、本誌掲載著作物の複写に関する権利を一般社団法人学術著作権協会に委託しています。本誌に掲載された著作物の複写をご希望の方は、(社)学術著作権協会より許諾を受けてください。但し、企業等法人による社内利用目的複写については、当該企業等法人が公益社団法人日本複写権センター(社)学術著作権協会が社内利用目的複写に関する権利を再委託している団体)と包括複写許諾契約を締結している場合にあっては、その必要はありません(社外頒布用の複写については許諾が必要です)。

権利委託先：一般社団法人学術著作権協会 〒107-0052 東京都港区赤坂9-6-41 乃木坂ビル 2F Tel: (03) 3475-5618 E-mail: info@jaacc.jp

複写以外の許諾(著作物の引用、転載、翻訳等)に関しては、(社)学術著作権協会に委託しておりません。直接当学会へお問い合わせください。